

# 月刊 はるばてお



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より当法人事業につきましてご支援を賜り心より御礼を申し上げます。

令和5年になりコロナウイルス感染症は、現在も変異を繰り返しながら広がりを見せております。第8波は介護現場を一段と厳しい状況に追い込み、現場で働く職員による献身的な努力に支えられつつも、介護サービスの提供に大きな影響を及ぼす結果となり、ご利用者やご家族には大変ご不安をおかけしております。ご利用者様の健康を守るため、気を緩めることなく感染予防に努めてまいります。

さて、国は2025年に向け全世代対応型の社会保険制度の構築に向け様々な施策が協議され、その中でも介護職員の人材確保の対策が急がれております。当法人も令和3年度よりベトナムから介護技能実習生・介護特定技能資格者7名を採用しております。法人を取り巻く情勢は、コロナ感染症や人材確保だけでなく諸物価の高騰が施設運営への影響など厳しさを増しております。このような中においても、私たちは、地域の重要な社会施設でありたいと願い、今年4月に従来型多床室の特養施設を開設いたします。規模の拡大のみならず多様な介護利用者にサービス提供を行い地域のニーズに対応する責務があると考えております。

今後も介護保険制度の見直しが進み福祉の在り方が大きく変わっていく事が予想される中、私共職員一同、専門職としての誇りと使命感を持ち、介護の充実と適正な事業運営を行っていく所存ですので、皆さまからのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人悠揚会  
理事長 沼野喜作



日頃より当事業所施設のサービスをご利用頂き誠にありがとうございます。

昨年末から特養施設において新型コロナウイルス感染が拡大する事態となり、ご利用者様やご家族様方にはご心配をお掛けし大変申し訳ございませんでした。この冬はコロナとインフルエンザの同時流行が危惧されております。各事業所・施設の職員は、厳しい現場に向き合い感染症対策により一層の注意を払い、ご利用者様が はるばておは楽しいと感じて喜んでいただけるよう、法人理念である「私たちはあなたのためにここにいます」のもと、安心・安全と尊厳を保持し業務を継続してまいります。

また、コロナ禍ではありますが、ボランティア様との活動を再開し地域との交流を段階的に進めたいと考えております。

本年がご利用者様とご家族様にとり、幸多い一年でありますよう祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人悠揚会  
総合施設長 塩原正彦



## 【12/2, 19, 20 各ユニットでおでん屋さん開店しました】

寒い季節には、ほっと温かいおでんが恋しくなります。味のしみた大根、はんぺん、竹輪、卵焼き等々。皆様にお好きなネタを選んでいただいて、心も体も温まりました。



【12/24】

デイサービス  
クリスマス会

はるばてお Xmas

1部: Xmas ランチ

2部: Xmas パーティ



☆Xmas Lunch☆  
サンドイッチ  
ミネストローネ  
ハンバーグ、コロケ  
イタリアンサラダ  
いちご

素敵な手作りのXmasの飾りつけをバックに、ピアノの伴奏でクリスマスの歌を皆様と一緒に歌いました。職員が一生懸命練習をした演奏やダンスも披露して、楽しいクリスマスのひとときを過ごして頂きました。

【12/27 書道】

つばめ

久しぶりに書道の練習をしました。難しい行書のお手本にも挑戦しました。素晴らしい筆遣いで、見事な作品が仕上がりました。



☆施設からのお知らせ☆

【高齢者施設における抗原定性検査の実施について】

施設における新型コロナウイルス感染者の早期発見、集団感染の防止を図るため、施設に勤務する職員に対して抗原検査キットによる検査を行っております。

- (1) 実施期間 令和4年12月26日～  
令和5年1月中旬(予定)
- (2) 実施曜日 毎週 月曜日・木曜日(週2回)



【古新聞ご寄付について】

引き続き、沢山の新聞のご寄付を頂き、ありがとうございます。とても助かっております。ご家族の皆様の御厚意に感謝を申し上げます。

今月号は令和5年2月の月間予定表を割愛しました